

Minami Kyushu University Syllabus									
シラバス年度	2022年度	開講キャンパス		都城キャンパス	開設学科		子ども教育学科		
科目名称	日本国憲法					授業形態	講義		
科目コード	120330	単位数	2単位	配当学年	1年	実務経験教員			アクティブ ラーニング
担当教員名	吉井 千周								
授業概要	<p>この授業では、国家及び社会の関係に関する理解を踏まえ、日本国憲法の理念や構成を理解することを目的としています。具体的な達成目標として、公務員試験・教員採用試験「日本国憲法」科目の試験受験合格相当の知識習得を目的とします。</p> <p>集中講義初日に、①社会科学における法学や日本国憲法学の位置づけ、及びそれらの基本原理を説明した後、②日本国憲法の基本原則（「国民主権」「基本的人権の尊重」「平和主義」など）、③統治機構の基本原則を学んでいきます。また、毎回の授業後に確認のための小テストを行います。</p> <p>試験合格は一つの目標ですが、日本国憲法がどのように運営されているか理解することで、わたしたちと国家との関わり方について考えるきっかけにできれば幸いです。</p>								
関連する科目									
授業の進め方 と方法	集中講義による4日間の開講になります。2日目以降は、1時間目に「前日行った授業内容」に関する理解度確認テストを行います。遅刻した場合、無条件に0点になるので注意して下さい。								
授業計画 【第1回】	日本国憲法の誕生とその基本原理 社会科学における法学・日本国憲法学の概観を理解する／日本国憲法の成立過程を理解する								
授業計画 【第2回】	人としての基本原理・権利の主体 憲法の人権規定について理解する／権利の主体者として、日本国民の要件、外国人・法人の権利について理解する								
授業計画 【第3回】	生命・自由・幸福追求権 人権規定における幸福追求権について理解する／「新しい人権」の憲法での取扱について理解する								
授業計画 【第4回】	法の下での平等 人種・信条・性別によって門地といった、社会では正されるべき不平等について理解する								
授業計画 【第5回】	精神的自由 1 思想・良心の自由について理解する／信教の自由について理解する								
授業計画 【第6回】	精神的自由 2 集会・結社・表現の自由について理解する／学問の自由について理解する								
授業計画 【第7回】	経済的自由権 職業選択の自由について理解する／経済の自由について理解する								
授業計画 【第8回】	社会権 新しい人権の一つである社会権について理解する／集中講義前半の確認テストを行う								
授業計画 【第9回】	参政権・中間確認テスト 選挙権について理解する								
授業計画 【第10回】	統治機構論 立法について理解する								
授業計画 【第11回】	国会 国会の権能・立法過程を理解する								

授業計画 【第12回】	行政 行政の機能について理解する
授業計画 【第13回】	司法 司法の役割について理解する
授業計画 【第14回】	天皇・財政・地方自治 天皇制について理解する／財政・地方自治について理解する
授業計画 【第15回】	憲法改正 憲法改正の手続とその要件について理解する
授業の到達目標	この授業は、主に初学者を対象に、法と国家及び社会の関係に関する理解を踏まえ、日本国憲法の理念や構成を理解することをテーマとしています。下記の目標を達するため、授業期間の初期に、法全般に関わる基礎的概念・理解に関する内容を取り上げて解説した上で、以降の期間で日本国憲法に関する講義を行う予定です。①立憲主義や権力分立等憲法そのものの土台に関わる原理、②日本国憲法の基本原則（「国民主権」「基本的人権の尊重」「平和主義」）、③そこでの統治の仕組みの3つがその柱となります。受講生が初学者であることを踏まえ、法一般や憲法に関わる今日的なトピックを多く取り上げることで、抽象的な議論・講述に偏ることを避け、基本的理解が容易に得られるように講義を進めます。
学位授与の方針 (DP)との関連	1. 知識・理解を応用し活用する能力-(1)／1. 知識・理解を応用し活用する能力-(2)
授業時間外の学修 【予習】	前もって、翌日行う内容の箇所について熟読して下さい。また初日以降は、公務員試験の過去問を渡しますので、その解説を読み問題が解けるようになってください。
授業時間外の学修 【復習】	集中講義の2日目以降の1時間目に小テストを行いますので、前日配られたプリントを基に復習を行って下さい。
課題に対する フィードバック	4日間の集中講義となります。2日目以降その日の1時間目にマーク式の小テストを課します。また、全ての授業終了後に最終試験を行います。レポートは課しませんが、毎日の理解内容がそのまま成績に繋がりますので注意して下さい。
評価方法・基準	前日の授業理解度小テスト3回（30点）、最終試験（70点）で判定する。教員試験などの過去問を用意するので、必ず解いておき解けるようになっておくこと。
テキスト	* 初信正典、大沢秀介、高橋正俊、常平照樹、高井裕之編著『目で見る憲法 第9版』岩波書店 定価 1,760円（本体 1,600円） ISBN 978-4-641-22735-4 http://www.yuhikaku.co.jp/books/detail/9784641227354
参考書	日本国憲法の条文の掲載されている書籍（インターネットでプリントアウトしたものでもかまいません）を用意しておいて下さい。
備考	集中講義のため、皆さんへの負担も大きいと思いますが、4日間日本国憲法一色の日々を過ごして下さい。要点さえつかめば、各種試験の得点源となる科目です。夏の暑い盛りですが、がんばって付いてきて下さいね。